

危機管理課

地域防災力の向上を誓う
庄原市消防出初式

平成26年庄原市消防出初式が1月12日、庄原中学校グラウンドで行われ、小雪の舞う中、消防団員、消防署員など、約900人が参加しました。式では、長年にわたり消防活動に従事した団員や初期消火に協力した住民などに対し、各種表彰が行われました。また、新入団員を代表して総領方面隊の伊藤徳祥さんが宣誓し、消防団員としての固い決意を誓いました。



団旗に注目！

層、地域防災力の向上に努めてほしい」と訓示しました。今年の出初式は、合併後初めての屋外開催となり、各方面隊の消防積載車が2台ずつ出動し、観閲を受けるなど式典に花を添えました。



宣誓する伊藤さん

商工観光課

国定公園の絶景を伝える写真集まる
比婆道後帝釈50周年フォトコンテスト

広島、島根、鳥取県にまたがる比婆道後帝釈国定公園指定50周年を記念し行われたフォトコンテストの入賞作品10点が決定し、グランプリには小田弘さん(岡山県新見市)の「新緑の雄橋」が選ばれました。このフォトコンテストは、同公園が位置する庄原市、神石高原町、島根県奥出雲町、鳥取県日南町の4市町で構成する実行委員会が主催。国定公園をテーマに、四季折々の自然風景や、人々の営みなどを撮影した作品を募集し、山口県を除く中国地方4県と兵庫、滋賀県の39人、計84点の応募がありました。

審査委員長の金山一宏さんは「中国山地の山々と帝釈峡との素晴らしい風景を、個性的なカメラアイで捉えた作品が集まり、どの作品も自然との楽しい出会いがよく表現されていた」と話していました。



グランプリに選ばれた「新緑の雄橋」

商工観光課

「おもてなし」で庄原市から2件表彰
観光地ひろしま！おもてなしアワード2013

広島県民総ぐるみでおもてなしの心を持った対応をめざし、おもてなしに関する優良な取り組みを表彰する「観光地ひろしま！おもてなしアワード2013」の表彰式が広島県庁で行われ、庄原市から「休暇村吾妻山ロッジ」と「道の駅たかの」の2団体が表彰を受けました。



湯崎英彦知事と記念撮影する休暇村吾妻山ロッジ藤田勉支配人(左から2人目)と道の駅たかの須安道秀副駅長(左から5人目)

が庄原市から選出されました。今後も庄原市を訪れる方々に、「来て良かった」「また来たい」と言ってもらえる観光地域づくりを推進していきます。



吾妻山ロッジが作成したガイドブック「たちまち」

総務課

明るい新年は明るい玄関先から
シルバー人材センターが門松としめ縄を寄贈

市は、今年も庄原市シルバー人材センターから門松としめ縄の寄贈を受けました。12月21日、同センター門松作成同好会の7人が市役所を訪れ、本庁舎西側の玄関の両脇に、高さ約2メートルの立派な門松を約1時間かけて設置しました。門松は1月11日まで飾られ、来庁者を出迎えました。



市役所本庁舎玄関に設置された門松

商工観光課

「おいしい！」庄原いちばんをめざして
県「OC-1選手権」に庄原焼きがエントリー

広島県の冬の観光プロモーションの一環として、広島県内の市町が誇るご当地グルメの中から、投票により最も「食べなきやおいしい！」グルメを決定する「OC-1(おいしいわん)選手権」が開催されています。庄原市からは、「庄原焼き」が



庄原焼きをPRするキョロやまくんら

エントリーしています。1月10日に広島市内で開催されたスタート記者発表会には、多くのマスコミ関係者が出席。湯崎英彦知事やひろしま観光大使の女優・戸田菜穂さんらが各市町自慢のグルメを試食しました。庄原市の観光キャクターのキョロやまくんも参加して庄原焼きと庄原市の魅力をPRしました。「おいしい！広島県」ホームページ内(<http://oc-1.jp/oc1/>)のほか、県内観光施設に設置した投票所でも投票ができます(市内では、食彩館しょうばらに設置)。投票した方には県内観光施設で特典が受けられるクーポンがプレゼントされます。投票期間は2月28日までです。

また、庄原焼きプロジェクト連絡協議会ではこの選手権に併せて、「食べなきやおいしい！庄原焼き」と題して、庄原焼きを食べた方に「かんぼの郷庄原日帰り入浴割引券」を進呈するキャンペーンを3月31日まで市内8店舗で実施しています。